

令和元年度事業報告書

(一社) 群馬県農業会議

【業務規程Ⅱ-2-(1)】

1 農業委員会相互の連絡調整及び農業委員会に対する支援業務

(1) 機構集積支援事業等

農業委員会が農村の現場において、農地集積の推進や遊休農地の解消が図られるよう農業委員会等に対する助言・協力と、農業委員会の農業委員、農地利用最適化推進委員（以下「委員等」という。）及び職員等に対する業務推進に資するための研修を実施した。

① 農業委員会等に対する助言、協力

ア 意見交換、情報提供等

農地等の利用の最適化の推進をはじめとする適正・円滑な業務推進に向けて、市町村間の相互連携を図るために意見交換を行った。

開催日	場 所	内 容
11月25日 11月26日 12月17日 12月18日 1月30日 計 5日	伊勢崎市 外	○農業委員会の活動推進に関する意見交換 県内5ブロック別に農業委員会会長及び事務局長等が会し、各地域における活動状況や今後の取組について意見交換（21農業委員会）を実施した。 1 人・農地プランの実質化、農地集積・集約化について 2 農地利用最適化交付金の活用について 3 女性の委員登用の促進について

イ 委員等の資質向上のための支援

農業委員会が主催する委員等の資質向上のための研修での説明、各種セミナーの講師や現地視察先の情報提供等の協力を行った。

ウ 県・農業公社（農地中間管理機構）との連携

農業委員会における遊休農地対策の円滑な推進や、農地中間管理機構と連携した農地集積の促進を図るため、県主管課（農政部農業構造政策課）、農業公社（農地中間管理機構）、農業会議の三者による情報共有と意見交換を行った。

開催日	場 所	内 容
5月13日 7月24日 10月10日 1月 8日 計 4日	前橋市	1 各機関の業務推進方針について 2 人・農地プランの実質化について 3 農地中間管理事業の実施状況、課題について 4 農業委員会における取組状況、課題について 5 耕作放棄地対策の実施状況、課題について 等 ※3月予定の第5回会合は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止した。

② 委員等、職員等の会議、研修会の開催

ア 農業委員会会長、事務局長を対象としたもの

開催日	場 所	内 容
5月31日	前橋市 公社総合 ビル	○農業委員会事務局長等会議、研修会 1 農地利用最適化交付金事業の一部改正について 2 次期農業委員及び農地利用最適化推進委員の選任（女性委員の登用促進を含む）に関する留意事項等について 3 令和元年度農業委員会活動の推進について ① 組織・農地対策に関する重点取組（人・農地プランの実質化等）について ② 農地情報公開システムについて ③ 担い手対策、農地等利用の最適化に関する意見提出について ④ 農業者年金制度の推進について ⑤ 情報提供推進事業について 〔出席者49人〕
新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止(3月18日予定)		○農業委員会会長事務局長等会議、研修会（中止） ※中止により、予定資料を配布した。 1 令和2年度 農業構造政策課施策方針 2 家畜伝染病発生時の埋却と農地転用について 3 農地転用許可(4ha以下)に関する事務の権限移譲について 4 令和2年度一般社団法人群馬県農業会議事業計画 5 令和2年度一般社団法人群馬県農業会議収支予算書 6 令和2年度に向けた農業委員会活動の推進について 7 「人・農地プラン」を実質化するために農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様をお願いしたいこと 8 農地利用最適化活動の進捗状況シート概要（第3四半期） 9 農地等の利用最適化の推進施策に関する意見の提出について

イ 委員等を対象としたもの

開催日	場 所	内 容
9月20日	藤岡市 みかぼ みらい館	○農業委員会全体研修会 1 農業委員会を巡る情勢と農地中間管理事業等改正法を踏まえた取組課題について 一般社団法人群馬県農業会議 高橋英二 専務理事 2 群馬県における人・農地プランの実質化に向けた取組方針について 群馬県農政部農業構造政策課 清水養一 次長 3 千葉県香取市における農業委員・農地利用最適化推進委員によ

		<p>る人・農地プランの推進について</p> <p>千葉県香取市農業委員会 伊藤 寛 会長 一般社団法人千葉県農業会議 高岡 晃 相談員 [出席者917人]</p>
1月23日	藤岡市 みかぼ みらい館	<p>○農業委員会活動推進研修会</p> <p>1 農業委員会の活動事例 (1)沼田市農業委員会 宇敷和也 会長 (2)甘楽町農業委員会 吉田正一 会長</p> <p>2 地域の将来を考えるための座談会（人・農地プラン）の心得と進め方 (一社) 全国農業会議所専門相談員 澤畑佳夫 地方考夢員研究所長 [出席者887人]</p>

ウ 女性委員等を対象としたもの

開催日	場 所	内 容
11月19日	前橋市 J Aビル	<p>○女性農業委員・女性農地利用最適化推進委員研修会</p> <p>1 農地法について 群馬県農政部農政課農地調整係担当者</p> <p>2 農業者年金の仕組みについて (一社) 群馬県農業会議 農地対策課担当者 [出席者70人]</p>
1月 8日 9日	東京都 主婦会館	<p>○女性農業委員登用促進研修会</p> <p>1 講演：女性農業委員が増えれば農業委員会が変わる！ 農業ジャーナリスト 榎田みどり 氏</p> <p>2 パネルディスカッション： 農村における女性登用の促進について コーディネーター：農業ジャーナリスト 榎田みどり 氏 パネリスト： 全国農業委員会女性協議会会長 横田 友 氏 湖国女性農業・推進委員協議会会長 池田貴久子 氏 鳥取県鳥取市農業委員会会長 濱田 香 氏</p> <p>3 グループ討議・全体協議 [テーマ] わがまちの女性の農業委員、推進委員を増やすアイデアをだしあおう！ [出席者4人]</p>

※ 3月5日予定の「女性の農業委員会活動推進シンポジウム」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止した。

エ 職員を対象としたもの

開催日	場 所	内 容
6月27日 28日	前橋市 公社総合 ビル	○農業委員会業務職員基礎研修会 1 農地法について 県農業構造政策課担当者 2 農業振興地域の整備に関する法律（農振法）について 県農業構造政策課担当者 3 農業委員会制度について 県農業会議担当者 4 遊休農地に関する措置について 県農業会議担当者 5 農地法に基づく非農地化の事務について 県農業構造政策課担当者 6 担い手への農地集積の状況と機構集積協力金の概要について 県農業構造政策課担当者 7 農地中間管理事業の概要と取り組みについて 県農業公社担当者 8 農地所有適格法人の事務等について 県農業構造政策課担当者 9 認定農業者制度について 県農業構造政策課担当者 10 人・農地プランについて 農林水産省関東農政局経営・事業支援部 北川愛二郎 担い手育成課長 〔出席者66人〕
10月 3日 4日	前橋市 公社総合 ビル	○農地情報公開システム操作研修会 1 農地情報公開システムの現状と活用への取り組みについて 2 農業委員会等利用システムの操作について 一般社団法人全国農業会議所担当者 〔出席者50人〕

③ 女性農業委員登用促進アドバイザーの設置と女性農業委員の登用促進要請活動

ア 女性農業委員登用促進アドバイザーの設置

- ・青木朱美 農業委員（前橋市）
- ・吉田松代 農業委員（高崎市）
- ・茂木利子 農業委員（太田市）
- ・飯塚敬子 農業委員（渋川市）

イ 女性農業委員の登用促進要請活動

令和2年度に農業委員改選を迎える24の市町村に対し、女性農業委員が1人もいない市町村には、市町村長並びに農業委員会会長に対し、女性農業委員登用促進アドバイザー、農業会議職員が、女性農業委員の登用要請活動を行った。

また、女性農業委員が登用されている21の農業委員会には、ブロック別に「令和元年度農業委員会の活動推進に関する意見交換」を開催し、農業委員会会長、事務局長に対し、「女性農業委員をどのようにしたら増やせるか」、「農業委員に占める女性の割合3割を目指すこと」に

対して、意見交換を行った。

■登用要請活動

日時	市町村	首長・農委会長	要請者
令和元年 10月4日	榛東村	眞塩村長 萩原会長	青木アドバイザー、栗田農業委員（吉岡町）、 農業会議職員2名
令和元年 11月8日	南牧村	長谷川村長 黒澤会長	青木アドバイザー、吉田アドバイザー、清水農 業委員（富岡市）、農業会議職員2名
令和元年 12月4日	草津町	篠原総務課長 酒井会長	青木アドバイザー、倉田農業委員（長野原町）、 農業会議職員2名

■意見交換

日時	場所	参加市町村	参加者
令和元年 11月25日	伊勢崎市役所 北館4階 会議室	前橋市、桐生市、太 田市、吉岡町、玉村 町	堀越会長、茂木アドバイザー、坂本農業委員 （桐生市）、栗田農業委員（吉岡町）、峯岸農 業委員（玉村町）、農業会議職員5名
令和元年 11月26日	中之条町役場 2階 第3会議室	中之条町、長野原 町、嬭恋村、高山村	萩原副会長、青木アドバイザー、倉田農業委 員（長野原町）、農業会議職員5名
令和元年 12月17日	藤岡市役所 防災センター 2階会議室	高崎市、伊勢崎市、 藤岡市、下仁田町	堀越会長、青木アドバイザー、吉田アドバイ ザー、平井農業委員（藤岡市）、農業会議職員 5名
令和元年 12月18日	沼田市役所 4階 防災会議室401	沼田市、片品村、川 場村	堀越会長、青木アドバイザー、小林農業委員 （沼田市）、農業会議職員5名
令和2年 1月30日	館林市役所 4階 401会議室	館林市、板倉町、千 代田町、大泉町、邑 楽町	堀越会長、青木アドバイザー、茂木アドバイ ザー、農業会議職員5名

(2) 女性農業委員活動強化事業

女性農業委員活動の充実強化を図るとともに、農村の活性化及び農村女性の地位向上等に資するため、「ぐんま農業委員会女性ネットワーク」が次の行事を開催するに当たり支援を行った。

- ① 総会 令和2年 2月13日開催
- ② 正副会長会議 令和元年10月 3日開催

③ 理事会 令和元年 7月12日、令和2年1月17日開催

④ 関東ブロック女性農業委員等研修会

令和2年12月19日山梨県笛吹市で開催 37名参加

【業務規程Ⅱ-2-(2)】

2 農業委員会の農地に関する情報の収集、整理及び公表事務の支援業務

(1) 農業委員会等利用システム（フェーズ2）への移行推進（機構集積支援事業の活用）

① 農業委員会に対する助言、相談活動

- ・既存台帳システムからのデータ移行、農地地図の更新、固定資産税課税台帳・住民基本台帳との照合作業等に関する助言、農業委員会等利用システムの操作方法の質疑応答の連絡調整等
- ・予算作成に向けた支援
- ・農業委員会等利用システムの操作性向上のためシステム改修を事業実施主体の一般社団法人全国農業会議所へ要望

② 研修会の開催（1（1）②エに記載）

(2) 農地情報の公表、提供に関する助言

① 農業委員会等利用システムの操作方法、移行に関して現場で助言（10市町村）

② 人・農地プランの話し合いで活用できる農地情報公開システムの情報で作成できる地図を現場で作成指導（7市町村）

【業務規程Ⅱ-2-(3)】

3 農業経営を営み、又は営もうとする者に対する支援業務

(1) 新規就農相談等支援事業

県内就農希望者等を対象に、本県農業の状況、農地関係制度等についての情報提供や就農にむけての相談活動を県関係機関等と連携して行うとともに、(株)リクルートジョブズ等が実施する新規就農相談会へ出展し、来場者からの就農相談に応じた。

群馬県内の新規就農に係る関係機関での全相談件数は、延べ522件で、うち本会が対応した相談件数は延べ59件で相談内容は次のとおり。

① 新規就農希望者への相談活動（随時）

ア 相談件数（延べ件数） (件)

計	1. 面接	2. 電話	3. 手紙	4. F A X	5. E-mail	6. その他
59	57	1	0	0	1	0

イ 年齢別 (人)

計	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代～
62	6	11	16	10	12	1	3

※ 不明3人

ウ 現在の職業 (人)

計	1. 会社員	2. 自営	3. パート等	4. 学生	5. 団体職	6. 公務員	7. 農業従
---	--------	-------	---------	-------	--------	--------	--------

					員		事
62	21	2	4	8	1	1	1

8. 無職	9. その他
5	19

※ その他に不明・未回答含む

エ 希望する農業形態 (人)

計	1. 独立自営	2. 雇用就職	3. 雇用後独立	4. 田舎暮らし	5. その他
80	26	5	8	0	20

オ 希望する作目 (複数回答) (人)

1. 米麦	2. 雑穀類・豆	3. 工芸作物	4. 施設野菜	5. 雨よけ野菜	6. 露地野菜	7. 花き	8. 果樹
11	3	0	4	1	23	6	8

9. 酪農	10. 肉用牛	11. 養豚	12. 採卵鶏	13. 有機野菜	14. その他	15. 未定
1	0	0	0	0	2	20

カ 新規就農相談会への出展

開催日	場 所	就農相談者数	主 催
4月20日	前橋市	3組	J Aグループ群馬
7月6日	前橋市	5組	(株) マイナビ農業
7月15日	東京都	6組	群馬県企画部地域政策課
7月17日	前橋市	3組	勢多農林高等学校
7月27日	東京都	8組	(株) リクルート・ジョブズ
9月8日	東京都	10組	(株) リクルート・ジョブズ
9月29日	前橋市	6組	群馬県農政部農業構造政策課
11月24日	東京都	2組	群馬県企画部地域政策課

1月19日	東京都	3組	群馬県農政部農業構造政策課
1月25日	東京都	6組	(株)リクルート・ジョブズ
2月22日	前橋市	1組	J Aグループ群馬

② 農業法人等の求人情報の収集・提供活動

求人情報の収集活動を7月、10月、12月、令和2年3月に実施し、その情報を全国農業会議所のホームページに掲載するとともに、就農相談活動において活用した。

③ 農業経営継承事業の周知活動

農業後継者等のいない方の農業経営に係る資産などを、第三者である新規就農者や独立就農を目指している研修生等に引き継ぐことを支援する「農業経営継承事業」について、県等が主催する会議等において周知活動を行った。

(2) 農の雇用事業

令和元年度の各募集における事業周知・応募申請受付事務をはじめ、新規採択経営体(農業法人等)並びに研修生(従業員)に対する研修会を開催した。また、研修実施状況(平成29年度からの継続研修生も含める)の現地聞き取り調査・助成金申請事務等を実施した。

① 事業参加者の募集

回数	募集期間	申請数 (従業員数)	採択数 (従業員数)
第1回	平成31年2月28日～3月29日	4 (5)	4 (4)
第2回	令和元年5月7日～6月7日	8 (9)	8 (9)
第3回	令和元年6月24日～8月30日	6 (6)	6 (6)
第4回	令和元年9月4日～10月31日	6 (6)	6 (6)
計		24 (26)	24 (25)

② 研修記録簿、助成金交付申請等の受付

事業実施農業法人等が研修生に対して行った研修記録や、指導に係る助成金の交付申請書類234件の内容を点検・確認し、一般社団法人全国農業会議所へ提出した。

③ 研修実施状況の確認

事業実施農業法人等からは業務の指導状況や課題、研修生からは業務内容等について、面談による聞き取り調査を延べ109回実施し、その内容を一般社団法人全国農業会議所へ報告した。

④ 指導者養成研修会等の開催

ア 指導者養成研修会及び従業員研修会の開催

回数	開催日	場 所	内 容
第1回	8月27日 (20人)	前橋市	1 「農の雇用事業」について
第2回	11月26日 (13人)		2 労務管理と就業規則について 特定社会保険労務士 関一之 氏
第3回	2月10日 (11人)		3 新入社員の心得について (株)ワークエントリー 代表取締役 加藤尚 氏 4 農業経営収入保険の概要について

※ ①事業参加者の募集と④のア 指導者養成研修会及び従業員研修会の回数の対象者は一致していません。

イ 従業員定着に向けた研修会の開催

対象	開催日	場 所	内 容
研修実施中の全従業員	12月25日	前橋市	1 セミナー 「仕事への「やる気スイッチ」オン」 (株)ワークエントリー 代表取締役 加藤尚 氏 2 グループ別意見交換会 〔出席者16人〕

(3) 日本農業技術検定事業

農の雇用事業実施経営体の研修生を対象に、栽培、環境、食に関する基礎的な知識、栽培技術等を習得させるために日本農業技術検定（実施機関：全国農業会議所）試験を実施した。

試験日	場 所	内 容	受験人数
7月13日	前橋市	日本農業技術検定試験 3級	17人
		〃 2級	1人
12月14日	前橋市	日本農業技術検定試験 3級	11人

(4) 無料職業紹介事業

県新規就農相談センターの一員として、農業に関する職場で働きたい求職者や、雇用を拡大したい県内の求人者（農業法人等）に対して職業紹介を行った。

【業務規程Ⅱ-2-(4)】

4 法人化の支援、その他農業経営の合理化支援業務

(1) 群馬県担い手育成総合支援協議会の運営

群馬県担い手育成総合支援協議会の事務局として、担い手の育成・確保対策について以下のとおり実施した。

① 担い手の育成

農業の担い手を育成・確保するために、認定農業者等の経営改善支援活動や集落営農組織の法人化、並びに法人経営の支援活動を実施した。

ア 認定農業者等を対象にした経営改善等の研修会

a ぐんま“いきいきファーマー”研修会

「外食産業の最新動向から考える農業のマーケティング戦略」

講師：フードサービスコンサルタント 梅谷 羊次 氏

「雇用導入の心構え～求人と採用の秘訣～」

講師：なの花経営研究所所長 伊能 賢一 氏

b 地域担い手協議会が行う経営改善研修会等への担い手支援スペシャリストの派遣 2回

c 担い手等からの経営合理化に関する相談活動（随時）

d 認定農業者等の経営改善等に関する資料の作成・配付

e 群馬県認定農業者連絡協議会の活動支援

f 担い手への情報発信

毎月1日、ぐんま認定農業者メールマガジン「いきいきホットメール」の配信とともに異常気象等の発生に伴う臨時号の配信を行った。

イ 農業経営の法人化等の多様な経営課題の相談等に応じる農業経営相談所を、県や関係機関とともに設置し、その構成員としてセミナーの開催や専門家派遣等の担い手対策を実施した。

a 第1回農業経営セミナー

「農家の消費税と事業承継」

講師：税理士法人田子会計事務所 会長 田子 一夫 氏

b 担い手支援スペシャリスト（税理士・社会保険労務士等）による経営相談会 3回（延べ5日開催、相談件数30件）

c 重点指導農業者の経営診断に係る支援会議を開催 53回（46経営体）

d 重点指導農業者の経営課題解決に向けた専門家派遣34回（27経営体）

e 集落営農塾

優良事例報告「萩アグリ株式会社の概要と今後の取組」

発表者：萩アグリ株式会社 取締役 長尾 忠敏 氏

講演「水田農業におけるドローンの現状と将来の展望」

講師：農業技術革新高額研究センター 千葉 大基 氏

f 集落営農の法人化支援

集落営農1団体が法人化

g 群馬県農業経営相談所の広報活動

担い手支援スペシャリストの紹介資料を作成

群馬県農業経営相談所のホームページの運営

(2) 農業者年金業務指導等事業

農業委員会等の市町村段階の業務受託機関における農業者年金事業の効率的かつ適正な業務の実施を図るため、会議や研修会等の開催、広報、巡回・相談活動を実施した。

① 農業委員会等担当者会議及び研修会

開催日	場 所	内 容
5月29日	前橋市	○農業委員会等・JA農業者年金業務担当者会議 1 加入推進について 2 業務委託手数料について 3 適用・収納関係事務について 4 給付関係事務について 等 〔出席者52人〕
7月23日	前橋市	○農業者年金記録管理システム研修会 1 農業者年金記録管理システムの概要と導入について 2 農業者年金記録管理システムの登録・操作方法について 〔出席者31人〕
7月23日	前橋市	○農業者年金新任者研修会 ・新制度・旧制度の裁定関係の概要 等 〔出席者33人〕
12月13日	前橋市	○農業者年金業務担当者実務研修会 1 実体を伴った経営移譲等の確保のための事務について 2 経営移譲年金及び特例付加年金の支給停止について 3 理解度テストの実施と解説 〔出席者29人〕

② 加入推進部長・農業委員等の研修会

農村現場における加入推進のリーダー役として、農業委員会から推せんされた加入推進部長（3市町村・69人）や女性農業委員等に対し研修を行った。

開催日	場 所	内 容
8月27日	前橋市	○令和元年度農業者年金加入推進特別研修会 1 制度説明「農業者年金制度の概要と加入推進について」 独立行政法人農業者年金基金 企画調整室 矢野亜由子専門役 2 群馬県の平成30年度加入実績と令和元年度の加入推進取組方針について 一般社団法人群馬県農業会議 農地対策課 芝田寿寿子 3 加入推進DVD視聴 4 講 演「公的年金制度の概要と農業者年金について」 特定社会保険労務士 藤本紀美香 氏 〔参加者：加入推進部長、女性農業委員、職員等121名〕
11月19日	前橋市	○女性農業委員・女性農地利用最適化推進委員研修会 ・農業者年金の仕組みについて 一般社団法人群馬県農業会議 農地対策課 芝田寿寿子

		〔参加者：女性農業委員・農地利用最適化推進委員、職員等120名〕
--	--	----------------------------------

③ 農業委員会等が行う研修会や制度説明会等への協力

農業委員会等が主催する農業委員や職員、農業者等を対象にした研修会等で、制度の説明や助言活動等を行った。(4月～3月 延べ7市町村)

④ 制度の普及や年金業務を適正かつ円滑に実施するための巡回活動

加入推進や制度への要望等に関する農業委員等との意見交換を行った。

富岡市、安中市、渋川市 計3回

⑤ 農業者年金相談活動

農業委員会、加入者等からの個別相談に対応し、事務の円滑化や制度の理解促進へ向けた助言・支援を実施した。(随時)

⑥ 加入推進リーフレット等の配布

農業者・就農希望者・農業委員会等に対し、加入推進リーフレット等を配布した(総計6,420部)。

⑦ 各種広報媒体を活用した制度のPR

ア FMぐんまでラジオCMを放送(令和元年9～11月 合計91回)

イ 全国農業新聞と日本農業新聞に農業者年金記事を掲載(各1回)

⑧ 加入実績

令和元年度における加入実績は、全体で65人(全国第12位)となり、特に女性の加入者は25人(全国第7位)で目標値を達成し、顕著な実績となった。

○全体 65人(前年度68人)、うち39歳以下 34人(同29人)、うち女性 25人(同30人)

○加入者総数：779人

(3) 地域振興支援関連事業

農業・農村や中山間地域等における地域グループや団体等が行う地域活動の支援、グリーン・ツーリズム、民泊等の推進を目的に、専門的知識を有する群馬県地域興しマイスターを以下のとおり派遣した。

派遣者	日時	派遣依頼者(市町村)	活動内容	参加人数
青木茂治	7月2日	あいあいセンター利用組合(邑楽町)	農村レストランの夏に向けた新メニューの開発について、提案されたレシピを中心に調理方法を指導した。さらに、レシピで利用した肉類についての様々な調理・利用方法を指導した。	14
中村文彦	7月3日	群馬県グリーン・ツー	グリーン・ツーリズムの目的は一次産業の振興であり、経済的活性化と社会	

		リズムインストラクター連絡会(みなかみ町)	的活性化につながる。地域資源の活用(物語を作る・掛け算的活用)、体験プログラムの構築及び年間を通じた商品開発の手法を助言した。	5
中村文彦	7月4日	群馬県グリーン・ツーリズムインストラクター連絡会(みなかみ町)	現地を踏査して地域資源の発見・気づいたことをもとに、参加者がワークショップで共同作業をすることで地域資源を活用したオリジナル・ツアーを企画した。	5
田村善男	8月26日	桐生・みどり農業委員会協議会	食に関する消費者の動向を踏まえ、食品産業は、惣菜・弁当、冷凍食品等食の外部化、簡便化を農産物の品質・企画に求めている。野菜の需要は、カット野菜等時代の要求に対応しないと消費者がどんな野菜を求めているか、情報収集を怠らず、世の中の変化に対応するよう助言した。	56
青木茂治	11月5日	あいあいセンター利用組合	町が主催する新年の賀詞交換会で提供する、地元食材等を使った料理4品のレシピ作成、組合員へ試作品の調理指導、町企画課による講評等を行った。	9
青木茂治	12月23日	(株)ワタナベファーム	特産のナス等を使った新商品開発に対しての助言並びに厨房設備等を確認した。	5
青木茂治	1月5日	甘楽ふるさと館	地元食材(ゴボウ等)を利用し、顧客の再来訪等を促すため、甘楽ふるさと館で提供する朝・昼・夕食の新規メニューの考案と調理を指導した。	8
高木響正	1月16日	高山村『農&食』戦略会議	戦略の基本と個人マーケット、付加価値の3次元アプローチ、消費者ニーズの多彩化・細分化、商品レベルの差別化作戦、ブランド・レベルの断片化作戦について助言した。	12
青木茂治	1月18日	(株)ワタナベファーム	ナスを使った加工品の新メニューの開発について、提案されたレシピ(数種のピザとピザソース)を中心に調理の実演、指導した。	12

田村善男	2月10日	甘楽町認定 農業者連絡 協議会	人口減少と超高齢化が進むなかで消費者の動向や流通の変化等を踏まえ、生産者がどのように対応していくべきか、青果物の生産流通、消費に関して助言した。	60
高木響正	2月14日	榛東村認定 農業者等連 絡協議会	榛東村における農産物・農産加工品の6次産業化とブランド化について助言した。	28
高木響正	2月18日	中之条町『食 & 農』戦略 会議設立準 備会	地域農産物のブランド化や6次産業化のための研究をはじめ、農商工連携による農産物の地産地消の取組を目的とする中之条町『農&食』戦略会議設立に伴う組織の方策、及び地産地消について助言した。	20
高木響正	2月19日	高山村『農 & 食』戦略 会議	地域戦略の発想と手順、政略・集落・平等の阻害要因の排除、「地域ぐるみ」の理想的携帯、ブランド・テロワールの概念、「農+商工観光」連携のプル型概念について助言した。	10
田村善男	2月21日	高崎給食施 設協議会	給食従事者が施設給食に県産野菜を導入できるよう助言した。県産野菜の品種や特徴、給食提供に活かせる部分を交え、食と安全を守る立場として、野菜の目利きについても触れ、また基本情報として、野菜の生産から流通も説明した。	29
高木響正	2月25日	N S J K 高 崎	農産物の商品価値を高める方法、6次産業化・ブランド化を核とした地産地使用の拡大、テロワール発想による農商工観光連携の地域活性化について助言した。	24
吉田武宏	2月26日	邑楽町農畜 産物処理加 工組合	農産物直売所において、混み合っているときは、臨時でレジを2台増やして外へ設置する、無理であれば商品の袋詰めは外に場所を設けて客自らが商品を詰めるよう助言した。 出入口に余計なチラシが貼ってあり、見通しが悪い、客へ情報が伝わりにく	10

		くなるので張り紙は必要最小限にすることと等助言した。	
--	--	----------------------------	--

【業務規程Ⅱ-2-(5)】

5 認定農業者等農業の担い手の組織化及び組織の運営支援業務

(1) 群馬県農業法人協会

法人経営の発展・確立に向けた研修会の開催をはじめ、(公社)日本農業法人協会等との連絡調整を図るとともに、会員の相互連携に努めた。

① 研修会等

ア 農業法人等現地研究会 (現地2カ所)

イ 農業法人等交流セミナー

a 「働き方改革について」

講師 群馬県働き方改革推進支援センター
社会保険労務士 中嶋 栄 氏

b 「企業の成長と衰退の法則がわかる」

講師 ビジネスコンサルティングジャパン(株)
代表取締役社長 伊藤敏克 氏

② 関係機関との連携活動

(公社)日本農業法人協会が主催するセミナー・各種行事への参加および関係機関との連絡提携を行った。

③ 情報提供

会員及に対して、関係機関・賛助員等の情報提供を実施した。

(2) 群馬県稲作経営者会議

稲麦作経営の発展と確立をめざして研究会などの開催や、会員の相互研鑽による交流と関係機関との連携に務めた。

① 研修・研究会

ア 研修会

「農業の生産性向上とこれからの農業経営」

講師 藤井 春雄 氏 (株式会社 経営技術研究所 代表取締役)

イ 稲作現地研究会 1農場

ウ 研修会

「群馬の稲麦作をめぐる情勢等について」

群馬県農政部蚕糸園芸課農産係 大隅 昌史 氏

② 関係機関との連携活動

全国稲作経営者会議等が主催するセミナー・各種行事への参加、他県稲作経営者会議との連携活動の実施及び関係機関との連絡提携を行った。

③ 情報提供・交流活動

「ぐんま稲経情報29号」発行や、会員及び関係機関における情報提供・交流活動を実施した。

(3) 群馬県国際農業者協会

海外での農業研修経験者である会員個々の経営改善をはじめ、地域農業の振興や国際協力の推進を基本とし、関係機関・団体と連携して事業を推進した。

① 令和元年度関東甲信静越ブロック国際化対応営農研究会

該当する組織等へ呼びかけ同研究会を開催し、管内の会員同士等で情報交換・相互研鑽した。

② 会員交流会を開催し会員の農場を訪問し、研修を行った。

③ 関係機関との連携活動

(公社)国際農業者交流協会が主催する各種研修会等への参加、関東管内の国際農業者協会との連携活動の実施および県等の関係機関との連絡提携した。

④ 情報提供

会員及び関係機関における情報を提供した。

【業務規程Ⅱ-2-(6)】

6 農業一般に関する調査及び情報の提供業務

(1) 調査の実施

農業委員会系統組織の各種事業、活動の推進に必要な基礎資料の整備を図るため、次の調査を行った。

調査項目	調査の方法と内容
田畑売買価格等に関する調査	全国農業会議所が作成した調査票に基づき、農業委員会に調査を依頼し実施した。 ○調査内容 1 農振法、都市計画法による区分 2 耕作目的の中田・中畑売買価格 3 農用地区域内の中田・中畑価格の上昇、横ばい、下降傾向とその理由 4 使用目的変更の田畑売買価格（転用価格） 5 樹園地の売買価格
農作業料金・農業労賃に関する調査	全国農業会議所が作成した調査票に基づき、農業委員会に調査を依頼し実施した。 ○調査内容 1 水稲作の部分・全面作業受託料金の水準 2 オペレータ賃金額 3 農業臨時雇の農作業別・男女別の賃金水準 4 農作業受託料金・農業臨時雇賃金等の状況 5 市町村内の農外諸賃金の水準

(2) 農業委員会だより

「農業委員会だより」の発行や市町村広報の誌面活用による情報提供活動の支援協力を行うとともに、全国農業会議所が主催する「全国農業委員会だよりコンクール」に推薦した。

○応募・推薦状況 「いせさき農業委員会だより」（伊勢崎市農業委員会）を全国コンクール

へ推薦した。(全国農業新聞賞を受賞)

(3) 全国農業新聞

① 普及拡大活動

農業委員会ネットワークの機関紙である全国農業新聞を各農業委員会、全国農業会議所と連携・協力しながら普及推進を図った。

ア 推進会議の開催

開催日	場 所	内 容
5月29日	前橋市	令和元年度情報提供推進事業担当者会議 1 全国農業新聞について 2 農業委員会だよりについて 3 全国農業図書について [34人]

イ 普及推進を図った農業委員会、農業者の会合等

- a 令和元年度農業委員会全体研修会 [917人]
- b 女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会 [2回：153人]
- c 農業委員会普及巡回 [6農業委員会：217人]
- d 農業委員会業務助言活動等 [17委員会：166人]
- e 農の雇用指導者養成研修会 [3回：44人]
- f 皆購読へ向けた普及活動 [1回：120人]

② 地方版の充実

農業委員会、全国農業会議所等と連携・協力し、地方版・全国版の紙面充実を図った。

○群馬県内情報等の記事掲載数 群馬版61本、関東版21本、全国版5本

③ 普及実績

令和元年度平均購読部数 2,527部(対前年度比Δ232部)

(4) 全国農業図書

農地相談活動など農業委員会活動に必要な農地専門図書をはじめ、広く農業者に対する農政施策等をPRするためのリーフレット、農業経営に必要な専門書等である「全国農業図書」を、全国農業会議所と連携して普及推進を図った。

【業務規程Ⅱ-2-(7)・Ⅳ-3】

7 農地法等その他の法令の規定により機構が行うものとされた業務

(1) 常設審議委員会

毎月1回開催し、審議により次の事項を処理した。

回 数	開催日	議 題
1回	4月16日	1 平成31年度「人・農地」に係る政策について 2 議事 第1号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 第2号議案 平成31年度農地等の利用最適化の推進施策に関する

		意見提出について 〔出席委員 15 人〕
2 回	5月20日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 第 2 号議案 令和元年度農地等の利用最適化の推進施策に関する 意見提出について 〔出席委員 17 人〕
3 回	6月17日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 16 人〕
4 回	7月16日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 第 2 号議案 令和元年度農地等の利用最適化の推進施策に関する 意見提出について 〔出席委員 17 人〕
5 回	8月16日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 20 人〕
6 回	9月17日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 18 人〕
7 回	10月16日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 16 人〕
8 回	11月18日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 14 人〕
9 回	12月16日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 第 2 号議案 令和 2 年度農地等の利用最適化の推進施策に関する 意見提出について 〔出席委員 17 人〕
10 回	1月20日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 17 人〕
11 回	2月17日	1 議事 第 1 号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について 〔出席委員 18 人〕
12 回	3月16日	1 議事

第1号議案 農地法の規定に基づく意見聴取事項について

[出席委員14人]

○ 農地法その他の法令の規定により農業委員会ネットワーク機構が行うとされた事項を処理した。

区 分	処理件数	処理面積(m ²)	備 考
転用の制限	18	114,568.00	
転用のための権利移動制限	212	1,090,775.51	
賃貸借の解除等の制限	—	—	
土地改良法の交換分合事業	—	—	
農業振興地域整備基本方針の変更	—	—	
農業経営基盤強化促進基本方針の変更	—	—	
特定利用権設定	—	—	
開発行為	—	—	

○ 農地法に基づく法令処理事項

(面積の単位：m²)

月	第4条(転用の制限)		第4条5項関係(転用の制限)		第5条(転用のための権利移動制限)	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
4	2	10,247.00			29	147,554.85
5	4	25,760.00			13	86,725.13
6	0	0			17	90,468.03
7	3	12,346.00			27	107,841.00
8	2	7,878.00			27	131,636.68
9	1	5,628.00			13	58,465.00
10	1	3,126.00			14	94,356.69
11	0	0			7	27,194.00
12	0	0			19	94,477.12
1	2	6,911.00			18	70,392.97
2	2	37,549.00			16	130,263.04
3	1	5,123.00			12	51,401.00
合計	18	114,568.00			212	1,090,775.51

(面積の単位：m²)

月	競売買受適格証明(転用のための権利移動制限)		第18条(賃貸借解除等の制限)	
	件数	面積	件数	面積
4				
5				
6				
7				

8				
9				
10				
11			1	611.00
12				
1				
2				
3			1	1,414.00
合計			2	2,025.00

8 前各号に掲げる業務に附帯する業務及び本会の目的を達成するために必要な業務

(1) 本会の運営に関する業務

① 総会

開催日	場 所	議 題
6月26日	前 橋 市	【第4回通常総会】 1 議 事 第1号議案 平成30年度事業報告並びに収支決算に関する件 第2号議案 令和元年度会費の額並びに納入方法に関する件 第3号議案 理事の選任（補充）に関する件 2 その他 <div style="text-align: right;">〔出席会員78人〕</div>

② 理事会

開催日	場 所	議 題
5月20日	前 橋 市	【第1回理事会】 1 議 事 第1号議案 理事の辞任に関する件 第2号議案 会員（学識経験者）の指名に関する件 第3号議案 常設審議委員の選任に関する件 第4号議案 第4回通常総会の招集及び提出議案等に関する件 2. 報告事項 (1) 定款第42条第2項に基づく報告事項について ① 農地法業務処理件数及び面積について (2) 令和元年度農地等の利用最適化の推進施策に関する意見の提出 について <div style="text-align: right;">〔出席理事9人、監事2人〕</div>
7月1日	前 橋 市	【第2回理事会】

		<p>1 議 事</p> <p>第 1 号議案 監事の辞任に関する件</p> <p>第 2 号議案 専務理事の選任（補充）に関する件</p> <p style="text-align: right;">〔みなし決議：理事 1 2 人、監事 2 人〕</p>
3月16日	前橋市	<p>【第3回理事会】</p> <p>1 議 事</p> <p>第 1 号議案 令和元年度収支予算の変更（補正）に関する件</p> <p>第 2 号議案 令和 2 年度事業計画及び収支予算の設定に関する件</p> <p>第 3 号議案 令和 2 年度借入金の最高限度額の決定に関する件</p> <p>【附帯決議】 承認いただいた議案事項中、内容に変更のない字句の修正加除は、会長に一任する</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 定款第 4 2 条第 2 項に基づく報告事項について</p> <p>① 農地法業務処理件数及び面積について</p> <p>② 令和元年度並びに令和 2 年度農地等の利用最適化の推進施策に関する意見の提出について</p> <p>(2) 会長及び専務理事の職務執行状況について</p> <p style="text-align: right;">〔出席理事 1 0 人、監事 1 人〕</p>

(2) 表彰事業

① 船津伝次平翁功德顕彰事業

農業振興船津賞表彰事業実施要領に基づき、県内農業委員会から推せんのある候補者について、10月21日開催の船津伝次平翁功德顕彰会選考委員会で選考し、11月5日に現地調査を実施し、11月18日開催の同常任理事会において、受賞者を決定した。

なお、表彰は1月23日開催の平成元年度農業委員会活動推進研修会で行った。

○受賞者 黒岩正善 氏 【中之条町】

② 永年勤続農業委員等表彰事業

永年勤続農業委員等表彰規程に基づき、所属農業委員会から推せんのある農業委員について、令和元年度農業委員会活動推進研修会で表彰を行った。

○受賞者（敬称略）

氏 名	所属農業委員会	備 考
鎌塚 大作	桐生市農業委員会	
小嶋 良一	嬭恋村 〃	

(3) 農政対策

本県農業・農村の現状を踏まえた諸課題に対応するため、次により農政対策を実施した。

① 農地等利用最適化の推進施策に関する意見について

農業委員会等に関する法律第 5 3 条に基づき、市町村農業委員会からの意見も踏まえ 5 月 2 0 日

開催の常設審議委員会において決定し、以下のとおり意見の提出を行った。

- ア 期 日 令和元年6月19日
- イ 場 所 群馬県庁 6階 秘書課会議室
- ウ 県の対応者 反町副知事、吉野農政部長、石坂農政部副部長、相澤農業構造政策課長
大臈担い手対策主監
- エ 農業会議 堀越会長、福田副会長、萩原副会長、藤井専務理事
ぐんま農業委員会女性ネットワーク 青木会長
- オ 重点項目（提出した意見は32頁）
 - a 農地の利用集積・集約化の推進について
 - b 遊休農地の発生防止・解消対策について
 - c 担い手の育成・確保対策について
 - d 農業委員会組織対策について

② 県農政部との農地等利用最適化の推進施策に関する意見交換会の開催について

上記①により、群馬県へ提出した意見に基づき、群馬県農政部長、各課長との意見交換会を実施した。

- ア 期 日 令和元年6月19日
- イ 場 所 県庁19階 農政部会議室
- ウ 県の対応 吉野農政部長、石坂農政部副部長、倉澤農政課長、相澤農業構造改善課長、
大臈担い手対策主監、藤井技術支援課長、富田畜産課長、女屋農村整備課長、
倉本次長、島方補佐、清水次長、岡部補佐
- エ 農業会議 堀越会長、福田副会長、萩原副会長、藤井専務理事
ぐんま農業委員会女性ネットワーク 青木会長
- オ 意見交換会の項目（①のオと同じ）

③ 政府・国会に対する要請

名 称	開催日	場所等	参加者等	内 容
令和元年度全国農業委員会会長大会 (大会終了後、本県選出国會議員へ要請活動を行った)	5月27日	東京都 文京シビック ホール	農業委員 会長等 54人	1 提案決議 ①食料・農業・農村政策の強化に向けて一人と農地政策を通じた地域の再生を目指して－ 2 申し合わせ決議 ②地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動を推進するための申し合わせ決議 ③情報提供活動の一層の強化に関する申し合わせ決議 3 農業委員会活動の実践を踏まえた決意表明 4 実行運動計画
令和元年度全国農業委員会会長代表者集会	11月28日	東京都 東京メルパ	農業委員 会長代表	1 活動事例報告 2 記念講演

<p>(大会終了後、本県選出国会議員へ要請活動を行った)</p>		<p>ルクホール</p>	<p>者(第1号常設審議委員)等 27人</p>	<p>人・農地プランの実質化を確実に進めるために 澤畑全国会議所専門相談員 3 申し合わせ決議 ①「地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動」のさらなる推進のための申し合わせ決議 ②「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議 ③農業委員会の委員等の綱紀保持に関する申し合わせ決議 4 要請決議 新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定等に向けた要請決議</p>
----------------------------------	--	--------------	------------------------------	--

④ 農政諸問題に係る調査活動

ア 農業関係税制対策

令和元年度の税制改正について、国の税制改正の日程に沿って県内農業委員会からの要望事項を取りまとめ、全国農業会議所で集約し国へ要請した。

⑤ 農業委員会における農業者との意見交換会や行政機関等への意見提出

ア 農業者等との意見交換会の取り組みの推進

農業・農村、農業経営の現場の声を集約して具体的な政策に反映させるため、農業委員会と農業者等との意見交換会の取り組みを推進した。

イ 市町村農業委員会における意見提出の取り組みの推進

農業・農業者の代表機関として、農業委員会法第38条に定められた「関係行政機関等に対する農業委員会の意見提出」について、積極的に取り組むよう推進した。

(4) 関係機関・団体との連携強化

本会事業の効果的かつ適正な実施と円滑な運営を図るため、関係機関との密接な連携を図り、市町村農業委員会に対する総合的な支援体制の強化に努めた。

〔事業報告付属明細関係資料〕

会員及び役員等の異動

1. 普通会员の異動

所属名・役職	脱 退			加 入	
	年月日	氏 名	異動の理由	年月日	氏 名
渋川市農業委員会	H31. 3. 31	堀込 俊一	農業委員改選	H31. 4. 1	山本彰一郎
安中市農業委員会	H31. 3. 31	中島 武司	農業委員改選	H31. 4. 3	竹内 佳重
甘楽町農業委員会	H31. 3. 31	齋藤 幸美	農業委員改選	H31. 4. 1	吉田 正一
昭和村農業委員会	H31. 3. 31	橋本 良雄	農業委員改選	H31. 4. 1	角田 昌義
みなかみ町農業委員会	H31. 4. 18	高橋 俊信	農業委員改選	H31. 4. 19	森下 一郎
学識経験者	R元. 5. 20	石坂 郁夫	申し出	R元. 5. 20	相澤 均
学識経験者	R元. 6. 26	織田澤俊幸	申し出	R元. 6. 26	中澤 丈一
学識経験者	R元. 6. 30	藤井 昇	申し出	R元. 7. 1	高橋 英二

2. 役員等の異動

(1) 専務理事

役 職	退 任			就 任	
	年月日	氏 名	異動の理由	年月日	氏 名
農業会議事務局長	R元. 6. 30	藤井 昇	辞任	R元. 7. 1	高橋 英二

(2) 理事

所属名・役職	退 任			就 任	
	年月日	氏 名	異動の理由	年月日	氏 名
学識経験者	R元. 5. 20	石坂 郁夫	辞任	R元. 6. 26	相澤 均
学識経験者	R元. 6. 26	織田澤俊幸	辞任	R元. 6. 26	中澤 丈一
学識経験者	R元. 6. 30	藤井 昇	辞任	R元. 7. 1	高橋 英二

(3) 監事

所属名・役職	退 任			就 任	
	年月日	氏 名	異動の理由	年月日	氏 名
県農業共済組合専務理事	R元. 6. 30	小林 一夫	辞任		

3. 常設審議委員の異動

所属名	退 任			就 任	
	年月日	氏 名	異動の理由	年月日	氏 名
安中市農業委員会	R元. 3. 30	中島 武司	農業委員改選	R元. 4. 16	竹内 佳重
農林中央金庫前橋支店	R元. 4. 16	宇都宮正一	代表者交代	R元. 4. 16	波多 信宏
県農業共済組合	R元. 7. 1	小林 一夫	代表者交代	R元. 7. 16	石田 信郎